

第53期 事業のご報告

2016年4月1日～2017年3月31日

株主通信

サンコーテクノの製品は、
皆様の身近な「安全」を
支えています。

NEW



コンクリートの補修・補強工事等に
無機系注入方式カートリッジ型
「サイズミックエコフィラー」

PHILOSOPHY

経営理念

奉仕は、真価の追求なり
啓発は、未来の追求なり
協調は、繁栄の追求なり

社是

創り、活かし、満たす
— 人のお役に立つために、創造提案型企業をめざす —

社訓

感性と実践力を磨き、
健康で豊かな環境づくりに貢献します

心の経営とは

私たちの会社が、最も大切にしていること。

それは「心の経営」です。

心の経営とは、「理想は高く 頭は低く 実践は足下から」を
基本姿勢とし、その実践を「挨拶と清掃」に求めています。

こうした日々の実践を通して

活気あふれる職場づくりを目指しております。



「一般社団法人倫理研究所」の
ライセンス認定企業
プログラム「倫理17000」の
第1号に認定

サンコーテクノグループ

S.T.G VISION 2020

ファスニング

私たちは **独自の締結システム**で、
安全・安心を提供する モノづくり集団を追究します

5つの視点

お客様へ…

お客様の期待を超える価値創造を実践し、
“**SANKO** ブランド=人”を実現します

お取引先様へ…

共育・共創・共生をキーワードに
共鳴し合える関係を構築します

社会へ…

事業を通じて、安心して暮らせる
豊かな環境づくりに貢献します

株主様へ…

持続的な利益創出と株主還元により
企業価値の向上を図ります

社員へ…

自身の成長とチームの達成感(喜び)を共有できる
職場環境を構築します

S.T.G スローガン

グループ一丸となって、
人財・品質・実践力を磨き モノづくり企業を究めます

FLAGSHIP

「あと施工アンカー」とは?

木材等に物を固定したり、留め付ける際に釘を使用するように、コンクリート等に物を固定する際には「あと施工アンカー」が使用されています。

当社は「あと施工アンカー」市場においてトップシェアを維持しております。



釘



あと施工アンカー

「あと施工アンカー」は、街の安全と安心をサポートしております



自動販売機の固定に



ベンチの取付けに



高速道路の防音壁の取付けに



太陽光パネルの架台取付けに

ご挨拶

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。ここに、当社の2017年3月期(2016年4月1日～2017年3月31日)の業績と今後の取組みについてご説明する株主通信をお届けいたします。本誌を通じて、当社に対するご理解を深めていただければ幸いです。



代表取締役社長

洞下英人

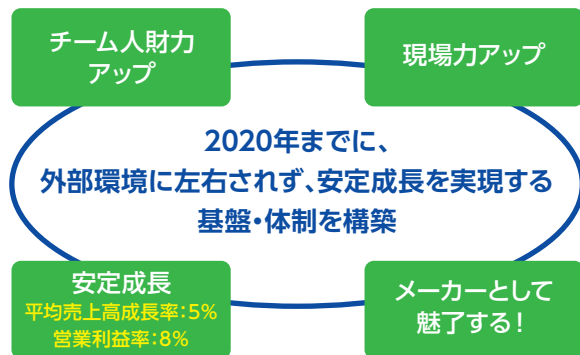
営業戦略の転換を加速すると共に、 更なる安定成長基盤を構築してまいります。

1. 2017年3月期の連結業績と配当につきまして

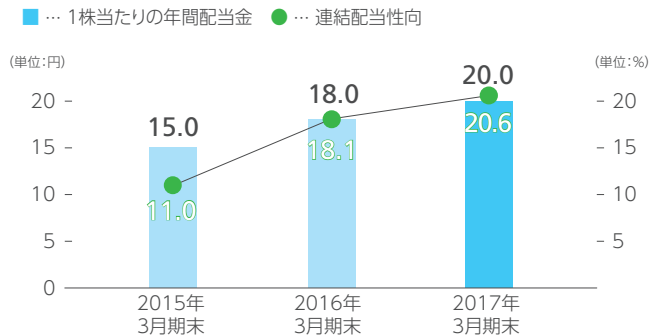
当社グループの中期経営計画の2年目であった2017年3月期は、機能材事業のアルコール測定器等や海外事業は堅調に推移したものの、主力のファスニング事業では太陽光関連市場が縮小したほか、建設現場における技能労働者の不足等を背景に建設着工量が減少したことなどから、回復に遅れが生じました。この結果、売上高は前連結会計年度比6.9%減の15,497百万円、営業利益は同16.0%減の1,124百万円となり、中期経営計画2年目の年度計画は未達となりました。

このように当社グループの業績は調整局面が続きましたが、株主の皆様からの長期的な成長期待にお応えするべく、1株当たりの期末配当金は前期に比べて2円増配の、20円とさせていただきます。当社グループは今後も、将来の事業展開・経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定配当を継続していくことを基本方針としてまいります。

●サンコーテクノグループ中期戦略



●年間配当金・連結配当性向推移



2. 事業環境認識

今後の当社グループを取り巻く事業環境は、足元では国内建設市場の停滞感が継続し、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた需要が本格化する時期も不透明な状態が続く見込みですが、インフラ関連需要は徐々に動き始めており、高度経済成長期に整備された各種インフラや建造物等の維持・保全・補修に向けた「あと施工アンカー」の需要も増加しつつあります。

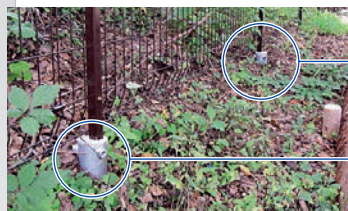
3. 中期経営計画3年目の重点施策

まずは国内営業力の強化策として、「現場力アップ」の取組み(=当社グループならではの付加価値を現場の最前線に深く浸透させると同時に、現場の最新ニーズを吸収し、

そこで中期経営計画の3年目となる2018年3月期は、太陽光関連の安定した売上が見込まれるなか、土木分野での現場営業を通じた製品・工法の開発を継続することで同分野での伸長を図るほか、期中には喚起が予想される東京オリンピック・パラリンピック向け需要も着実に捉えることで、業績の回復を目指します。同時に、外部環境に左右されない安定成長を実現できる基盤・体制の構築へ向けた取組みも、本格化させてまいります。

新たな製品開発と市場の創造を加速する)に、引き続き注力してまいります。加えて過去2年間で進めてきた製造設備の刷新や工法開発の効果をグループ全体として最大限に発揮していくほか、足元で課題となっている地方圏での営業力の強化も図るため、このたび、営業、製造、工事、物流など主要部門の本部長等を相互に入れ替える人事を行いました。これにより、一連の営業戦略の転換を組織体面からも定着させてまいります。また、2017年3月期は

●現場営業を通じた製品開発事例



傾斜地や狭地でも施工可能な「マルチスクリュー」

工業用ファスナーの展開領域を造船分野など新たな分野へも広げることができましたが、今後はこうした「横展開」にも注力することで、これからの事業環境にマッチした経営体制を構築してまいります。

機能材事業については、ファスニング事業と並ぶ収益の柱として育てるべく、事業ポートフォリオの強化を進めてまいります。2017年3月期はアルコール測定器の売上が前連結会計年度比で45.3%拡大するなど、同分野の成長ポテンシャルを確認することができたことから、今後は測定器の販売だけでなくアフターサービスやメンテナンスも視野に入れ、重点的に経営資源を投入していくと共に、FRP（繊維強化プラスチック）シート関連製品についても、当社が得意とする技術分野に絞り込むなど、選択と集中を進めてまいります。

●好調に推移している「呼気アルコール検知システム」

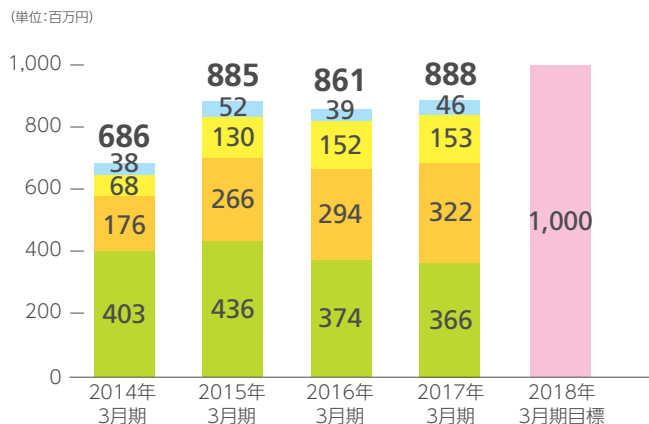


海外事業についても引き続き注力し、グループ全体として国内事業環境に左右されにくい経営基盤を構築してまいります。2017年3月期は北米の電動油圧工具関連を中心に

順調に推移しましたが、今後はタイ、ベトナムを中心とした東南アジア等においても「あと施工アンカー」の中長期的需要を取り込み、当社グループの海外売上高の目標である10億円の早期達成を目指します。

これら一連の取組みを支えるべく実践してきた「5S（整理、整頓、清掃、清潔、躰）」については、製造部門では一巡したことから、今後は間接部門を中心に「5S改善活動」として展開してまいります。具体的には、前述の営業体制の強化をグループ全体に浸透させるため、間接部門においても、常にお客様を念頭においた業務フローを実践してまいります。当社グループは今後も、東京オリンピックが開催される2020年までの売上高成長率5.0%以上（年平均）という目標の達成へ向けてグループ一丸となって邁進すると共に、長期安定成長を通じた企業価値の拡大を実現してまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

●地域別海外売上高の推移

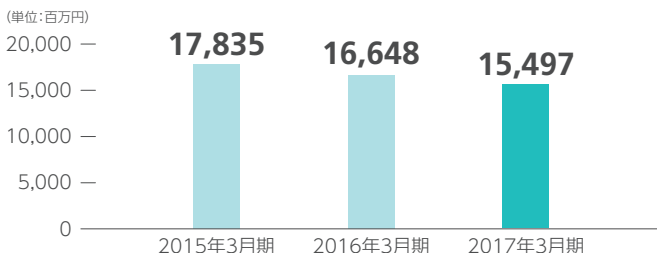


HIGHLIGHTS

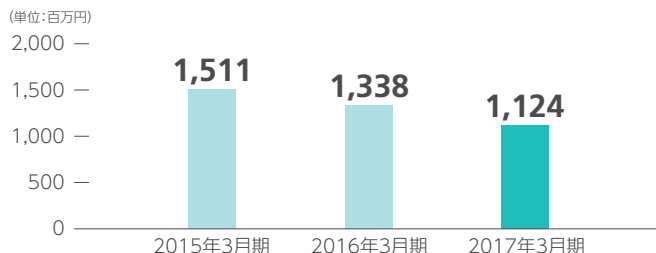
連結財務ハイライト

2017年3月期は、中期経営計画2年目の重点施策として、営業戦略の転換や事業ポートフォリオの強化を進めたものの、技能労働者の慢性的な不足等による建設着工量の減少や地域格差、太陽光発電設備の着工量の減少など厳しい経営環境が継続いたしました。この結果、売上高は15,497百万円(前連結会計年度年比6.9%減)、営業利益1,124百万円(同16.0%減)、経常利益1,119百万円(同10.9%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は790百万円(同2.4%減)となりました。

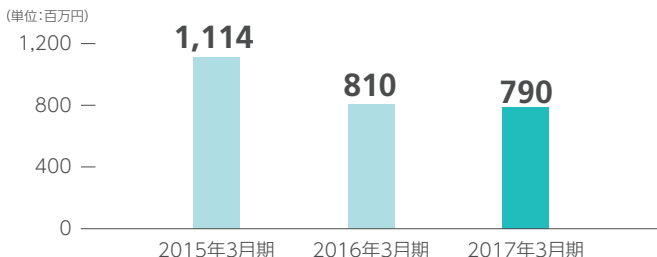
売上高



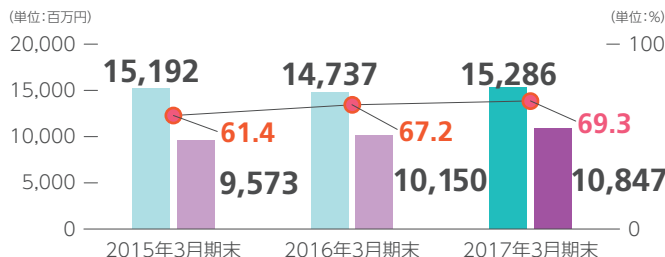
営業利益



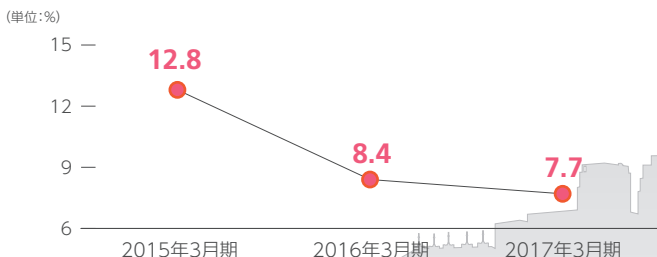
親会社株主に帰属する当期純利益



総資産・純資産・自己資本比率



ROE



2018年3月期通期業績予想

売上高	16,300百万円
営業利益	1,200百万円
経常利益	1,190百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	800百万円

新製品 ▶ 2016年6月 あしばジョイントアンカー発売

【用途】仮設足場の取付け

【特長】・ねじ込みで施工が簡単にできる

- ・アンカーの撤去、アンカー穴の補修が簡単にできる
- ・めねじ部の窓穴から目視確認ができる



©高森朝雄・ちばてつや / 講談社

2016年

6月

新製品 ▶ 2016年10月 サイズミックエコフィラー発売

【用途】コンクリートの補修・補強工事、機械の据付け等

【特長】・無機系(セメント系)のため、引火の心配がない

- ・VOC発生ガスや臭いがなく、作業環境に優しい
- ・予め配合材料が定量管理されているため、配合管理が不要
- ・太径・長尺アンカー筋でもスムーズな挿入が可能

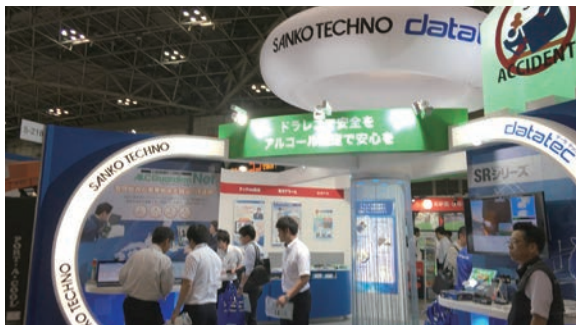


9月

10月

展示会 ▶ 2016年9月 アジア最大級の物流・ロジスティクス総合展 「国際物流総合展2016」に出展

足元で好調に伸びているアルコール測定器「ST-3000」のほか、紫外線硬化FRPシート「e-シートクイック」を中心にPRいたしました(通信機器メーカーと共同出展、東京ビッグサイト)。



新製品 ▶ 2017年2月
マルチスクリュー本格発売

【用途】ビニールハウス、遊具、フェンス、
立入防護柵の取付け等

【特長】・鋼管スパイラル杭により、地面を
掘り返すことなく設置可能
・傾斜地、狭地でも施工可能



新製品 ▶ 2017年3月
トルコンアンカーAW-3020PC発売

【用途】配管吊り金具、空調ダクトの取付け等

【特長】・穴あきPC板※1用の懸垂物取付けアンカー※2
・ドームワッシャーのつぶれで施工完了が
目視で確認可能

※1 Prestressed Concrete Panel
予め圧力をかけることで、ひびわれ防止
等を図ったコンクリートパネル

※2 天井面等に、設備や機械等を取付けるた
めのアンカー



11月

2017年

2月

3月

展示会 ▶ 2016年11月
高速道路の建設・管理技術展
「ハイウェイテクノフェア2016」に出展

昨年に引き続き、調査・点検・診断・モニタリングシステム・ICTエリアに出展し、土木分野における当社の技術開発力をPRいたしました(東京ビッグサイト)。



OVERVIEW

セグメント別概況

ファスニング事業

各種設備工事等の需要回復に伴い、当社の主力製品である金属系あと施工アンカーの販売は比較的堅調に推移いたしました。一方、太陽光関連の売上高が大幅に減少したほか、耐震工事等が減少したことで、接着系あと施工アンカーの販売が低調に推移いたしました。この結果、当セグメントの売上高は11,859百万円(前連結会計年度比5.9%減)、セグメント利益は1,546百万円(同10.7%減)となりました。

●アンカー関連

- 金属系アンカー
- 接着系アンカー
- その他のアンカー類



●ドリル・電動工具関連

- 大口径・小口径ドリル
- アンカー施工工具
- 確認試験機



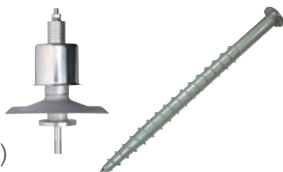
●ファスナー関連

- サイディング用ファスナー
- ルーフイング用ファスナー



●工事関連

- 太陽光関連
- 建築関連(耐震補強工事)
- 土木関連(一面耐震補強工事等)



機能材事業

アルコール測定器の販売は好調に推移いたしました。一方、電動油圧工具関連は、国内販売が低調に推移したほか、FRPシート関連に含まれる二重床等の複合材料の販売や、電子基板関連の販売が減少いたしました。この結果、当セグメントの売上高は3,637百万円(同10.0%減)、セグメント利益は444百万円(同10.6%減)となりました。

●FRPシート関連

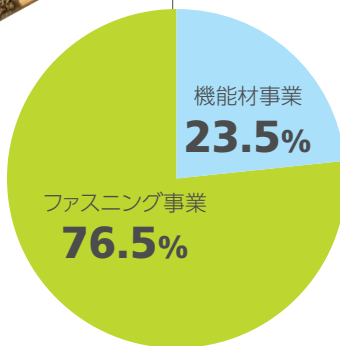


●各種測定器、電子プリント基板関連



●電動油圧工具関連

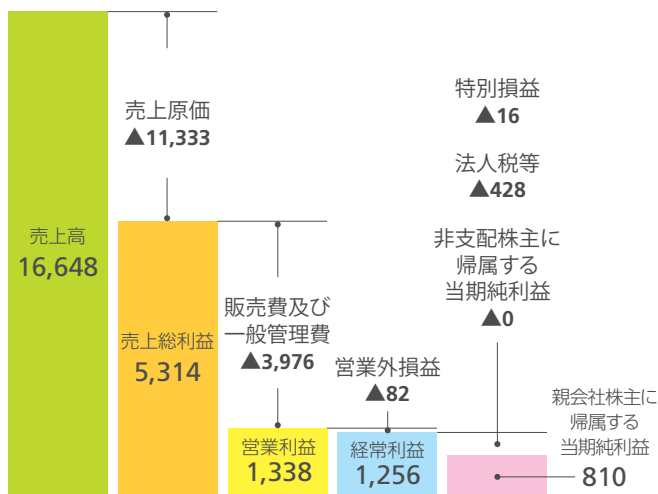
- 鉄筋カッター
- 鉄筋ベンダー等



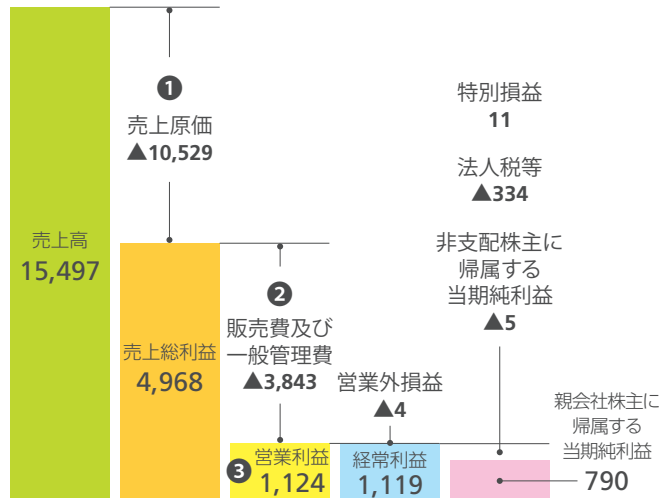
連結損益計算書の概要

(単位:百万円)

(単位:百万円)



2016年3月期



2017年3月期

- ①売上原価率は0.2ポイント減少し、67.9%となりました。
- ②販売費及び一般管理費率は0.9ポイント増加し、24.8%となりました。
- ③これらの結果、営業利益率は0.7ポイント減少し、7.3%となりました。

詳細な財務諸表等をご覧になりたい方は、
当社ホームページ「IRライブラリ」の決算短信をご参照ください。

サンコーテクノ

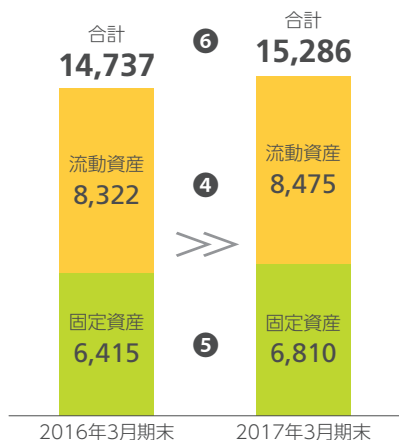
Q 検索

⇒ トップ画面 ⇒ IR情報 ⇒ 決算短信



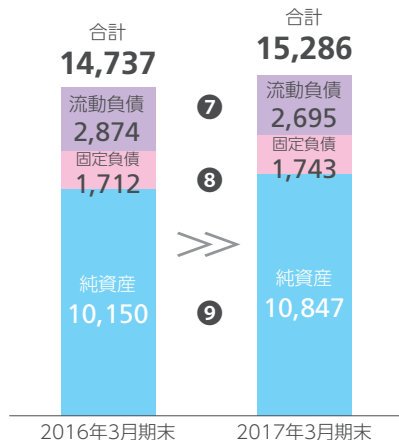
連結貸借対照表の概要

●資産の部



●負債・純資産の部

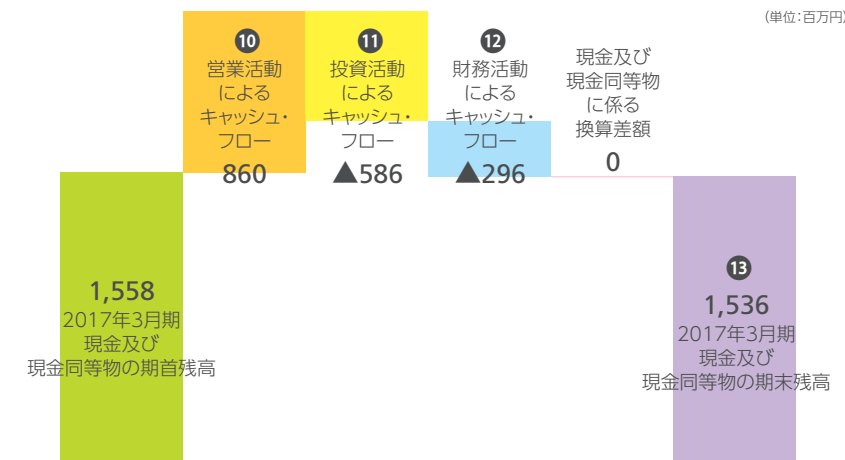
(単位:百万円)



- ④ 流動資産は、未成工事支出金の増加等により153百万円増加いたしました。
- ⑤ 固定資産は、建物及び構築物の増加等により394百万円増加いたしました。
- ⑥ これらの結果、総資産は548百万円増加いたしました。
- ⑦ 流動負債は、短期借入金の減少等により178百万円減少いたしました。
- ⑧ 固定負債は、退職給付に係る負債の増加等により30百万円増加いたしました。
- ⑨ 純資産は、利益剰余金の増加等により697百万円増加いたしました。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



- ⑩ 税金等調整前当期純利益等により、資金が増加いたしました。
- ⑪ 有形固定資産の取得による支出等により、資金が減少いたしました。
- ⑫ 長期借入金の返済による支出等により、資金が減少いたしました。
- ⑬ これらの結果、現金及び現金同等物は、21百万円減少いたしました。

NETWORK 拠点

53年のあゆみを経て、国内24拠点、海外3拠点からなるサンコーテクノグループネットワークを展開しております。

- 営業拠点
- 製造・開発拠点
- 物流拠点
- 関連会社

国内拠点

- 1 南流山事業所
- 2 札幌支店
- 3 仙台支店
- 4 名古屋支店
- 5 大阪支店
- 6 福岡支店
- 7 新潟営業所
- 8 横浜営業所
- 9 静岡営業所
- 10 金沢営業所
- 11 岡山営業所
- 12 広島営業所
- 13 高松営業所
- 14 鹿児島営業所
- 15 流山事業所
- 16 野田工場
- 17 奈良工場
- 18 中央物流センター
- 19 西部物流センター
- 20 株式会社IKK
- 21 株式会社スイコー
- 22 アイエスエム・インタナショナル株式会社
- 23 株式会社サンオー
- 24 株式会社イーオプティマイズ

海外拠点

- 25 SANKO FASTEM (THAILAND) LTD.
- 26 SANKO FASTEM (VIETNAM) LTD.
- 27 三幸商事顧問股份有限公司

OFFICERS

役員紹介



代表取締役社長
ほらげ ひでと
洞下 英人 生年月日:1965年8月22日

1997年7月 当社入社
2003年4月 執行役員企画本部長
2004年6月 取締役企画本部長
2009年4月 取締役経営管理本部長
2010年4月 取締役副社長
2010年6月 代表取締役社長(現任)

座右の銘
知行合一
趣味
アウトドア



取締役副社長
さとう しずお
佐藤 静男 生年月日:1949年8月8日

1968年1月 三幸商事株式会社(現当社)入社
1989年1月 取締役営業本部長
1996年4月 常務取締役統括本部長
2001年4月 専務取締役
2010年4月 経営管理本部長
2010年6月 取締役副社長(現任)

座右の銘
自然体
趣味
サイクリング、家庭菜園



常務取締役
はちや つよし
八谷 剛 生年月日:1957年9月7日

1984年 4月 三幸商事株式会社(現当社)入社
1990年 4月 札幌営業所長
2010年 4月 常務取締役ファスニング事業
及びセンサー事業担当
2013年 4月 常務取締役センサー事業管掌
2015年 4月 常務取締役機能材事業管掌
2016年 4月 常務取締役(現任)

座右の銘
元気が一番
趣味
ゴルフ



社外取締役
さとう おさむ
佐藤 靖 生年月日:1960年1月23日

2000年6月 石原機械工業株式会社
(現株式会社IKK)取締役
2005年6月 当社取締役(現任)

座右の銘
和顔愛語
趣味
週末の日本酒



社外取締役(常勤監査等委員)
まつおか しょういち
松岡 省一 生年月日:1949年1月12日

1971年4月 株式会社守谷商会入社
1999年4月 同社機械3部部長
2009年1月 守谷鋼機株式会社
2009年2月 同社代表取締役社長
2015年6月 当社常勤監査役
2016年6月 社外取締役(常勤監査等委員)(現任)

座右の銘
天爵を修めて、人爵之に従う
趣味
読書、音楽鑑賞(THE BEATLES)、
絵画鑑賞(葛飾北斎)



社外取締役(監査等委員)
はなわ よしみつ
塙 善光 生年月日:1940年7月4日

1996年6月 東京中小企業投資育成株式会社
常務取締役
1998年6月 株式会社投資育成センター
専務取締役
2006年6月 同社取締役
2007年6月 当社監査役
2016年6月 社外取締役(監査等委員)(現任)

座右の銘
自立自助
趣味
下手なゴルフ、ウォーキング



常務取締役

ほらば まさと
洞下 正人 生年月日:1962年1月8日

1984年4月 三幸商事株式会社(現当社)入社
1996年4月 取締役開発部長
1998年4月 取締役営業本部長
2005年4月 取締役新事業推進本部長
2009年4月 取締役リニューアル事業部長
2013年4月 常務取締役リニューアル事業
及び技術開発管掌
2016年4月 常務取締役(現任)

座右の銘
諸行無常
趣味
ゴルフ、スキー



取締役(常勤監査等委員)

すずき ひでお
鈴木 英雄 生年月日:1942年3月7日

1993年11月 三幸商事株式会社(現当社)入社
経理部長
1996年 6月 取締役経理部長
2001年 7月 取締役総務部長
2003年 4月 取締役管理本部長
2006年 6月 常勤監査役
2016年 6月 取締役(常勤監査等委員)(現任)

座右の銘
先手必勝
趣味
山歩き

株式の状況 (2017年3月31日現在)

発行可能株式総数 34,000,000株
発行済株式の総数 8,745,408株

株主総数 3,693名
単元株主数 2,523名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
洞下 英人	1,154	13.20
東京中小企業投資育成株式会社	720	8.23
有限会社サンワールド	680	7.77
サンコーテクノ社員持株会	399	4.56
新井 栄	262	2.99
洞下 照夫	215	2.45
株式会社みずほ銀行	178	2.03
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	169	1.93
佐藤 静男	165	1.89
佐久間 菊子	163	1.87

(注) 1.千株未満は切り捨てて表示しております。 2.当社は自己株式(606千株)を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。

株主様アンケートご協力をお願い

当社では、株主の皆様に対する積極的な情報提供とコミュニケーションを心掛け、皆様のご意見を今後の様々な活動に反映してまいりたいと考えております。その一環として、今回の株主通信に株主様アンケートを同封させていただきました。大変お手数ではございますが、アンケートにご協力いただければ幸いです。

アンケート締め切り:2017年10月31日まで(消印有効)

IR担当者より

ステークホルダーの皆様と双方向コミュニケーションを

当社「株主通信」をお読みいただき、誠にありがとうございます。これからも弊社により興味をお持ちいただき、ご理解いただける、わかりやすい誌面づくりに努めてまいります。

IR担当 近藤・恩地・高山



INFORMATION

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所市場第二部
証券コード	3435
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	事業年度末日の翌日から3ヵ月以内
基準日	3月31日
配当基準日	3月31日、9月30日(中間配当を行う場合)
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告の方法	電子公告により当社ホームページ (http://www.sanko-techno.co.jp/)に掲載 いたします。ただし、事故、その他やむを得ない 事由によって電子公告をする事ができない場合 は、日本経済新聞に掲載いたします。

会社概要 (2017年3月31日現在)

商号	サンコーテクノ株式会社
設立	1964年5月15日
資本金	768百万円
社員数	304名(連結556名)
所在地	千葉県流山市南流山三丁目10番地16 TEL 04-7157-3535 FAX 04-7178-6661
取引銀行	みずほ銀行 リそな銀行 千葉銀行 三井住友銀行 京葉銀行
事業内容	建設資材(あと施工アンカー・ドリル・ファスナー等)、複合材、各種測定器の企画開発・製造・販売・施工及び輸出入
連結子会社	株式会社IKK SANKO FASTEM (THAILAND) LTD. SANKO FASTEM (VIETNAM) LTD. 三幸商事顧問股份有限公司 株式会社スイコー アイエスエム・インタナショナル株式会社
持分法適用 関連会社	株式会社サンオー
持分法非適用 関連会社	株式会社イーオプティマイズ

証券代行お問合せ先

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)		みずほ証券:本店および全国各支店、プラネットブース (みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行:本店および全国各支店* ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行*およびみずほ銀行の本店および全国各支店(みずほ証券では取次のみとなります) ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」 の郵便物送付先・電話お問合せ先・各種手続 お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。